

決済動向

— 平成9年9月 —

(平成9年11月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

9月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.7万件（前年比+20.7%）、金額ベースでは328.3兆円（前年比+3.9%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は306.6兆円（前年比+4.2%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は15.7兆円（前年比+6.8%）となった。

9月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで9.4万件（前年比+49.4%）、金額ベースで280.3兆円（前年比+52.2%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで5.7万件（前年比+51.4%）、金額ベースで298.0兆円（前年比+39.0%）となった。

9月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで51.1万件（前年比+0.8%）、金額ベースで7.3兆円（前年比+0.9%）となった。

9月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高7.1兆円（前年比+9.0%）、支払高6.8兆円（前年比-0.1%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、9月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは45.4万枚（前年比-7.4%）、金額ベースでは5.3兆円（前年比-12.2%）となった。

9月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは435.7万件（前年比+2.4%）、金額ベースでは10.2兆円（前年比+4.1%）となった。

9月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.6万件（前年比+22.8%）、金額ベースでは42.5兆円（前年比+20.7%）となった。

3. その他

9月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は9.3万契約（前年比-13.1%）、月末の建玉数量は158.5万契約（前年比+10.4%）となった。

(信用機構局)